



市の花

「バラ」が見頃!



野毛山動物園の前にある吊り橋を渡ると、市民の憩いの場となっている野毛山公園「芝生広場」が広がっています。その一角には、「バラ園」があり、次々と美しい花を咲かせています。

野毛山公園から始まった市民とバラの関係

野毛山公園とバラの歴史は古く、昭和 6 年「日米親善のバラ」が野毛山公園の沈床庭園に植えられたことに始まります。今年は暖かい日が多かったため、5月上旬から咲きはじめ 6 月頃まで美しい花と香りを楽しむことができます。新緑に映えるバラの花を観賞にぜひお越しください。



芝生広場の一角にバラ園があります。※昨年の様子



ジュビレ デュ プリンス ドゥ モナコ



伊豆の踊子



開港 150 周年を記念して選定された「はまみらい」

お問合せ先

野毛山動物園 園長 鈴木 浩 Tel.045-231-1307

【参考資料】

1. バラについて

- ◆5000 万年前に地球上に野バラが姿を現して以降、18 世紀の大航海時代を経て世界中に広まりました。近年さまざまなバラが品種改良され、流通している品種だけでもおよそ 3,000 種とされています。
- ◆バラを栽培するにあたり、土づくりが一番大切であり土壌の改良がその年の咲き具合に影響します。
- ◆かつて野毛山公園の沈床庭園にあった「日米親善のバラ」は戦争で失われてしまいましたが、第二次世界大戦後に「平和のバラ・ピース」がアメリカから贈られ、再びバラが普及するようになりました。

2. 野毛山公園について

- ◆1926 年に開園した、横浜公園や掃部山公園に次ぐ歴史ある公園です。
- ◆交 通：JR 根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車 徒歩 15 分、
または市営バス 89 系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ
京浜急行「日ノ出町」駅下車徒歩 10 分
- ◆問い合わせ先：045-231-1307

3. 野毛山動物園について

- ◆入 園 料：無料
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、5 月・10 月は無休
- ◆交 通：JR 根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車 徒歩 15 分、
または市営バス 89 系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ
京浜急行「日ノ出町」駅下車徒歩 10 分
- ◆住 所：横浜市西区老松町 63-10
- ◆問合せ先：045-231-1307